

みずほインターネット専用投信「i-mizuho インデックスシリーズ」 22 ファンドの取扱開始について

株式会社みずほ銀行(取締役頭取：佐藤 康博)とみずほ証券株式会社(取締役社長：本山 博史)は、2013年8月26日(月)から2013年9月20日(金)にかけて、みずほインターネット専用投信「i-mizuho インデックスシリーズ」(全22ファンド)をそれぞれ取扱開始します。

当シリーズの主な特徴は、以下のとおりです。

1. 幅広いラインアップ(具体的なファンド名・主要投資対象は別紙をご参照ください)
 - ・投資対象とする資産は、「債券」・「株式」のみならず、「リート(不動産投資信託)」や「コモディティ(商品)」等を幅広くラインアップしています。地域別では、「国内」だけでなく、「先進国」・「新興国」をカバーするほか、個別の国・地域へも投資可能としています。また、一部のファンドについては「為替ヘッジあり」のタイプもご用意し、為替変動リスクを抑えたいお客さまの運用ニーズにも対応いたします。
2. シンプルで低コストのインデックス運用
 - ・インデックス運用は、市場の代表的な指数を運用の基準とし、これらのパフォーマンスに連動する運用成果を目指す運用手法で、値動きがわかりやすいことが特徴です。
 - ・当シリーズは、購入時手数料がかからないノーロードファンドとし、保有期間中のコスト(運用管理費用(信託報酬))も低くおさえることで、お客さまが投資しやすい商品に仕上げました。
3. 世界最大級の資産運用会社「ブラックロック」が運用
 - ・ブラックロックの運用資産は、グループ全体で総額3.94兆米ドル(約370兆円)^{*1}の資産を運用しており、運用機関資産残高ランキングは1位^{*2}となっています。ブラックロックは、インデックス・ファンドの先駆者として、また、世界最大級のインデックス運用会社としても確固たる地位を築いています。

*1 2013年3月末現在(適用レートはWMロイター 1ドル=94.02円) *2 出所：タワーズワトソン 2012年ランキングレポート

また、みずほ銀行およびみずほ証券はそれぞれ、2013年8月26日(月)から2013年10月31日(木)の期間に当シリーズをご購入いただいた方を対象としたプレゼントキャンペーンを実施いたします。くわしくは、みずほ銀行またはみずほ証券のホームページでご確認ください。

幅広い運用ニーズにお応えする当シリーズは、2014年1月に開始される少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」にも対応した商品として取り扱いいたします。当シリーズが、若年層を含めた多くのお客さまの中長期的な資産形成の一助となることを目指しております。

みずほ銀行およびみずほ証券では、今後ともお客さまに一層ご満足いただけるよう積極的に商品・サービスの拡充に取り組んでまいります。

以上

(ご参考) i-mizuho の「i」とは以下の単語の頭文字をとったものです。

investment : さまざまな投資ニーズに応えるファンドシリーズ
index : シンプルで分かりやすいインデックス運用
internet : インターネット専用

株式会社みずほ銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第6号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

みずほ証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

「i-mizuho インデックスシリーズ」全22ファンド

	国内	先進国		新興国	
		為替ヘッジあり	為替ヘッジなし		
債券	i-mizuho 国内債券インデックス	i-mizuho 先進国債券インデックス 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし	i-mizuho 先進国インフレ連動債券 インデックス	i-mizuho 新興国債券インデックス	
		i-mizuhoハイブリッド債券インデックス 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし	i-mizuho オーストラリア債券インデックス		
株式	i-mizuho 国内株式インデックス	i-mizuho 先進国株式インデックス 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし	i-mizuho 米国株式インデックス	i-mizuho 新興国株式 インデックス	i-mizuho 東南アジア株式 インデックス
			i-mizuho 欧州株式インデックス		i-mizuho 中国株式 インデックス
			i-mizuho オーストラリア株式インデックス		
リート	i-mizuho 国内リートインデックス	i-mizuho 先進国リートインデックス 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし			
その他	i-mizuho コモディティインデックス		i-mizuho ゴールドインデックス		

【取扱開始日】

- ・「株式」に投資する9ファンド : 2013年8月26日(月)
- ・「債券」に投資する8ファンド : 2013年9月9日(月)
- ・「リート・その他」に投資する5ファンド : 2013年9月20日(金)

【各ファンドの投資リスク】

各ファンドの基準価額は、組み入れられている有価証券の値動きの他、外貨建資産に投資する場合には為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、元本の保証はありません。各ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクには、次のようなものがあり、各ファンドによりリスクは異なります。

株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、低格付債券への投資リスク、為替変動リスク、デリバティブ取引のリスク、カントリー・リスク、流動性リスク、インフレ連動債への投資リスク、不動産投資信託証券への投資リスク、商品市場への投資リスク、金への投資リスク、上場投資信託証券への投資に関する留意点

基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。くわしくは、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面をご覧ください。

【各ファンドの費用】

お客さまが直接的にご負担いただく費用		
購入時	購入時手数料	ありません
換金時	換金時手数料	ありません
	信託財産留保額	各ファンドの基準価額に対して、最大0.3%をかけた額
お客さまが間接的にご負担いただく費用		
保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	各ファンドの純資産総額に対して、年0.399%(税抜年0.38%)~実質年1.17%程度(税抜年1.15%)
	その他費用・手数料	ファンドの財務諸表監査に関する費用等、信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管費用等についてファンドから支払われます。その他の費用等については運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記費用等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。

くわしくは、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面をご覧ください。

【投資信託ご購入にあたっての注意事項】

- ・投資信託は預金・金融債・保険契約ではないため、預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません。また、みずほ銀行でご購入の際は、投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。・投資信託をご購入の際は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。ただし、当ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」は窓口にご用意しておりません。みずほ銀行およびみずほ証券の電子交付サービスによりお受け取りになり、内容をご確認ください。

(2013年8月26日現在)